

平成30年第6回定例会一般質問通告書

通告1番 村岡 賢一 議員

質問方式 一問一答

質問事項 自然環境の整備

質問相手 町長

質問の要旨 1 国有林の林道整備と森林整備を国に働きかけるべきではないか。
2 戸倉地区に自然環境体験フィールドの整備をする考えは。

通告2番 佐藤 正明 議員

1 件目

質問方式 一問一答

質問事項 生活ゾーン（里）について

質問相手 町長

質問の要旨 基本構想の中で、まちの将来像には森・里・海とあり、森はFSC・海はASCと国際認証を受けたが、人々の営みは森・里・海はそれぞれのつながりが必要と思ひ、生活ゾーンである里について、次の点を伺う。

- 1 それぞれをつないでいくため、里での生活や環境維持の考えを伺う。
- 2 将来を見据えた、里の産業振興についての考えは。
- 3 里の防災計画や避難施設についての考えは。

2 件目

質問方式 一問一答

質問事項 防潮堤工事について

質問相手 町長

質問の要旨 町で計画した防潮堤工事が全て発注となり、防潮堤の整備が本格化になった。工事の施行では、安全により良い工事が出来るよう、次の点を伺う。

- 1 用地買収は全て完了か。
- 2 計画工程に対しての進捗状況は。
- 3 施工上での問題が発生している、対応状況は。

通告3番 後藤 伸太郎 議員

1 件目

質問方式 一問一答

質問事項 新たな手法で移住促進を

質問相手 町長

質問の要旨 7月におこなった総務常任委員会での視察研修にて、人口減少対策として移住・定住促進を積極的に進めている高知県四万十町、土佐町を訪れたが、大いに参考になる取り組みがあった。

南三陸町でも同様の取り組みができないか、町長の考えを伺う。

- 1 中間管理住宅事業の導入を。
- 2 おためし移住を事業化する考えは。

- 3 宿泊施設付き貸し農園を整備する考えは。
- 4 移住・定住促進のための事業の、自治体の枠を越えた広域連携の可能性は。
- 5 地域おこし協力隊の定着率向上のため取り組むべきことは。
- 6 都市部の移住希望者に南三陸町の魅力を発信する取り組みのさらなる充実を。

2 件目

質問方式 一問一答

質問事項 にぎわいづくりのために町有地の有効活用を

質問相手 町長

質問の要旨 道路整備も進み人や車の流れも落ち着いてきているが、中心市街地における渋滞の発生など、新たな課題もある。

町のにぎわい創出のため、以下のことにどのように取り組んでいるのか。

- 1 志津川中心部の渋滞、伊里前地区の通行のしにくさの解消は。
- 2 サンオーレそではまの駐車場は十分だったか。
- 3 区画整理等において、境界杭をめぐるトラブルなどはないか。

通告 4 番 千葉 伸孝 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 高齢化対策は万全か

質問相手 町長

質問の要旨 1 災害公営住宅の独居生活の現状と見守り対策は。

2 社会福祉協議会との連携は。

3 歌津地区のデイサービス施設の老朽化の対策は。

4 高齢化が加速する町の、今後の町長の高齢者福祉対策は。

2 件目

質問事項 特養・老健施設の現状は

質問相手 町長

質問の要旨 1 全国的に高齢化に向かう自治体があるが、生活困窮者の町の対策は。

2 町の地域包括支援センターの役割と実績は。

3 町内 6 施設と町との共働と連携は。

4 施設の介護職員の確保と町の支援は。

通告 5 番 佐藤 雄一 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 マイナンバー情報運用の守秘義務は

質問相手 町長

質問の要旨 平成 28 年 1 月より希望者には個人番号の利用が一部開始され、翌年には情報連携も開始、現在にいたっている。マイナンバー制度は不確定要素が多

く、マイナンバーカードはいまだに国の義務化にはなっていない。今後本格的にマイナンバーの運用が開始されれば、それなりの危機感を持って対応に当たらなければならないと思うが、担当職員に対しての指導方法を町長はどのように考えているのかを問う。

2 件目

質問事項 公民館等の今後の方針について

質問相手 町長

質問の要旨 入谷公民館は皆さんがご存知のように、アスベスト問題で全床面積の半分くらいしか利用ができない状況である。入谷地区住民だけではなく各種団体の会議も開催され、多くの人々が利用している場所でもある。利用されている大勢の方々に不便な気持ちを与えてはいけないと思う。

公民館のあるべき姿と今後の町の考えは。

通告 6 番 及川 幸子 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 震災後の町内復旧事業について

質問相手 町長

質問の要旨

- 1 道路（町・県・国）の復旧整備計画と進捗状況は。
- 2 橋の復旧整備計画と進捗状況は。
- 3 公の施設復旧計画と進捗状況は。
- 4 未整備・未復旧の施設があるのか。

2 件目

質問事項 町職員の定数問題について

質問相手 町長

質問の要旨

- 1 現在の職員体制で十分な仕事ができているのか。
- 2 震災前と後、32年度までの定数の推移は。
- 3 震災復旧後33年度からの定数計画は
- 4 今年3月職員募集採用した理由は。

3 件目

質問事項 文科省のモデル事業活用について

質問相手 町長・教育長

質問の要旨

- 1 地域の課題解決に取り組む高校を支援する事業がスタートしたが、確認しているか。
- 2 志津川高校に介護学科や特色化事業の推進を。
- 3 地方創生事業の一環としても取組みを考えては。
- 4 介護事業現場の人手不足解消にも期待が持てるのでは。

通告 7 番 菅原 辰雄 議員

1 件目

質問方式 一問一答

質問事項 被災農地の現状と課題
質問相手 町長
質問の要旨 震災により被災した農地も原形復旧やほ場整備事業により再生し、耕作も再開しているが、ほ場整備区域に於いては、不作による経営体の悪化につながっている。
この現状をどう捉え、どう対応していくのか。

2 件目

質問方式 一問一答
質問事項 教育環境について
質問相手 町長・教育長
質問の要旨 1 全国学力テストの結果を受け、教育長の所見と町内児童生徒の学力について、どうみているのか。
2 全国的な猛暑に対する対策として国が学校施設へのエアコン整備などの支援策を打ち出しているが、町の考えは。

3 件目

質問方式 一問一答
質問事項 町民バス運行の現状と課題
質問相手 町長
質問の要旨 1 町民バスの利用状況と推移。
2 町民に対するアンケート調査結果は。
3 バス停から遠く利用出来ない住民への対応は。
4 町民バス利用率向上に向けた取り組みは。

通告 8 番 今野 雄紀 議員

1 件目

質問方式 一問一答
質問事項 「プログラミング教育」への取り組みについて
質問相手 教育長
質問の要旨 1 2020年から小学校でのプログラミング教育の必修化が予定されている。当町における準備・取り組み状況について伺う。
2 中学校における取り組み状況について伺う。

2 件目

質問方式 一問一答
質問事項 「道の駅」構想について
質問相手 町長
質問の要旨 1 道の駅の運営方法。
2 管理・運営のための主な収益確保について。
3 道の駅を中心とした地域おこしの方策について。

3 件目

質問方式 一問一答
質問事項 地産地消のまちづくりについて

質問相手 町長・教育長

- 質問の要旨
- 1 病院での給食における地場産品の活用状況について。
 - 2 学校給食における地産地消の考え、取り組みについて。
 - 3 商店街の産直での地場産品の取り扱い状況について。

通告 9 番 倉橋 誠司 議員

質問方式 一問一答

質問事項 震災復旧復興の道路整備の進捗状況について

質問相手 町長

- 質問の要旨
- 1 平成 3 2 年度に向けて、各工事は順調に進んでいると言えるか。
 - 2 安全で利便性の高い道路を求める声がある。現状は充分と言えるか。
 - 3 カーナビが機能せず道に迷う旅行者が多い。道路標示看板は充分か。
 - 4 イベント時や事故時の渋滞が大きい。う回路の整備を。